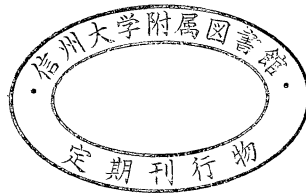


長野県松本市

HORINOUCHI

堀の内遺跡 III

—— 緊急発掘調査報告書 ——



2002.3

松本市教育委員会

例 言

- 1 本書は、長野県松本市松本市里山辺1832-2他において平成13年11月12日から平成13年11月27日の間行われた堀の内遺跡第3次調査報告書である。
- 2 本調査は、特定非営利活動法人産巢日会による単独型短期入所生活介護施設建設に先立ち、国庫補助事業として松本市教育委員会が行った緊急発掘調査である。
- 3 本書の執筆は、1章：事務局、3章3節1項：太田圭郁、その他を内堀団が行った。
- 4 本書作製にあたっての作業分担は以下のとおりである。
遺物洗浄：河野清司、百瀬二三子 遺物保存処理・復元：五十嵐周子、内澤紀代子 遺構図整理：林和子
遺物実測：竹内直美、竹平悦子 トレース・版組：内堀団、太田圭郁 遺構写真撮影：内堀団、小山高志
編集・総括：内堀団、小山高志
- 5 本調査で得られた出土遺物及び調査の記録類は松本市教育委員会が保管し、松本市立考古博物館（長野県松本市大字中山3738-1 Tel0263-86-4710）に収蔵されている。

目 次

例言・目次

1章	はじめに	1
2章	調査地の位置と環境	2
3章	調査の結果	
1節	調査の概要	2
2節	遺構	4
3節	遺物	8

凡 例

遺構略号 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;">SB</td><td>住居址</td></tr> <tr><td>SK</td><td>土坑</td></tr> <tr><td>SC</td><td>掘立柱建物址</td></tr> <tr><td>SX</td><td>不明遺構</td></tr> <tr><td>TG</td><td>グリッド</td></tr> <tr><td>TK</td><td>検出面</td></tr> <tr><td>TT</td><td>トレンチ</td></tr> <tr><td>TZ</td><td>試掘トレンチ</td></tr> </table>	SB	住居址	SK	土坑	SC	掘立柱建物址	SX	不明遺構	TG	グリッド	TK	検出面	TT	トレンチ	TZ	試掘トレンチ	個体番号略号 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%;">J</td><td>縄文土器</td></tr> <tr><td>Y</td><td>弥生土器</td></tr> <tr><td>H</td><td>土師器</td></tr> <tr><td>S</td><td>須恵器</td></tr> <tr><td>T</td><td>陶器</td></tr> <tr><td>Z</td><td>磁器</td></tr> </table>	J	縄文土器	Y	弥生土器	H	土師器	S	須恵器	T	陶器	Z	磁器	土層観察表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%; text-align: center;">○</td><td>主体土に含まれた混入物の多いもの</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">◎</td><td>主体土に含まれた混入物の少ないもの</td></tr> </table> 個体別資料一覧 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10%; text-align: center;">R</td><td>接合個体番号</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">M</td><td>同一個体番号</td></tr> </table>	○	主体土に含まれた混入物の多いもの	◎	主体土に含まれた混入物の少ないもの	R	接合個体番号	M	同一個体番号
SB	住居址																																					
SK	土坑																																					
SC	掘立柱建物址																																					
SX	不明遺構																																					
TG	グリッド																																					
TK	検出面																																					
TT	トレンチ																																					
TZ	試掘トレンチ																																					
J	縄文土器																																					
Y	弥生土器																																					
H	土師器																																					
S	須恵器																																					
T	陶器																																					
Z	磁器																																					
○	主体土に含まれた混入物の多いもの																																					
◎	主体土に含まれた混入物の少ないもの																																					
R	接合個体番号																																					
M	同一個体番号																																					

破片資料認識項目

項目	仮設定義
部位名称	ある形を構成する土器の大枠での部分名称。
1：縁部	割れ面以外の構成する2面の交わる点が端部を構成するもの。
2：体部	割れ面以外の構成する2面はそれぞれの面を構成するのみで交わらないもの。
3：底部	ある土器の使用法により決まる。本来、破片では解らないが完形の推定使用法から推定。切り離し痕跡のあるものは底部と推定される。
成形	粘土塊からある形を造形する技法。
1：ロクロ	粘土塊から回転運動による遠心力である形を引き出す。痕跡は、螺旋状に連続する回転運動によるナデ。回転運動による底部切り離し痕跡、または螺旋状に連続するケズリ痕跡。胎土に細粒感がある。破片では各種項目も含め推定している。
2：積み上げ	所謂紐作り・輪積みで、粘土塊からまず部品を作りある形を造形する。痕跡は、割れ面に積み上げ時の接合痕跡。破片では各種項目も含め推定している。
3：手捏ね	粘土塊からある形を手で直接引き出し造形する。痕跡はオサエが顕著か。破片では各種項目も含め推定している。
成形技術痕跡	最終的なある形を造形する技法。
1：ナデ	起点または終点に単位幅をもち、非常に微細な擦痕で砂粒の動きがある痕跡。考えられる工具は手・皮・篋・刷毛など。
2：ケズリ	単位の短幅面状で、砂粒の動きによる溝状痕跡、または砂粒の脱落痕跡。考えられる工具は篋・刀子などの金属利器など。
3：ミガキ	単位をもち、平滑で光沢がある痕跡。考えられる工具は篋・石など。
4：タタキ	単位幅面状で砂粒の動きがなく、締まっている痕跡。考えられる工具は板など。
5：オサエ	単位をもち砂粒の動きがなく、直接に力を加えた押圧痕、外圧に対応する圧痕。考えられる工具は手・肘・所謂当て具など。
文様	有：大きく4種で、凸文・凹文・彩文・暗文。無、不明で分類。
彩色	有：朱・丹・ベンガラ・漆・燻しによる黒などの色。無、不明で分類。
釉	有：自然釉を含む灰釉・緑釉・三彩など釉薬。無、不明で分類。
付帯特徴	有：所謂把手など粘土の造形、墨書など。無、不明で分類。
焼成	粘土が加熱によって結晶変化をおこし水と反応しなくなり、粘土粒子が相互に密着し分離しなくなる変化。
1：酸火焔	厳密に分けられないため赤焼けて軟質に見えるもの。所謂縄文土器～土師器・土師質土器の系統。
2：還元焔	厳密に分けられないため灰色～白色で硬質に見えるものを主とし、釉薬のあるもの。所謂須恵器～陶器・磁器の系統。

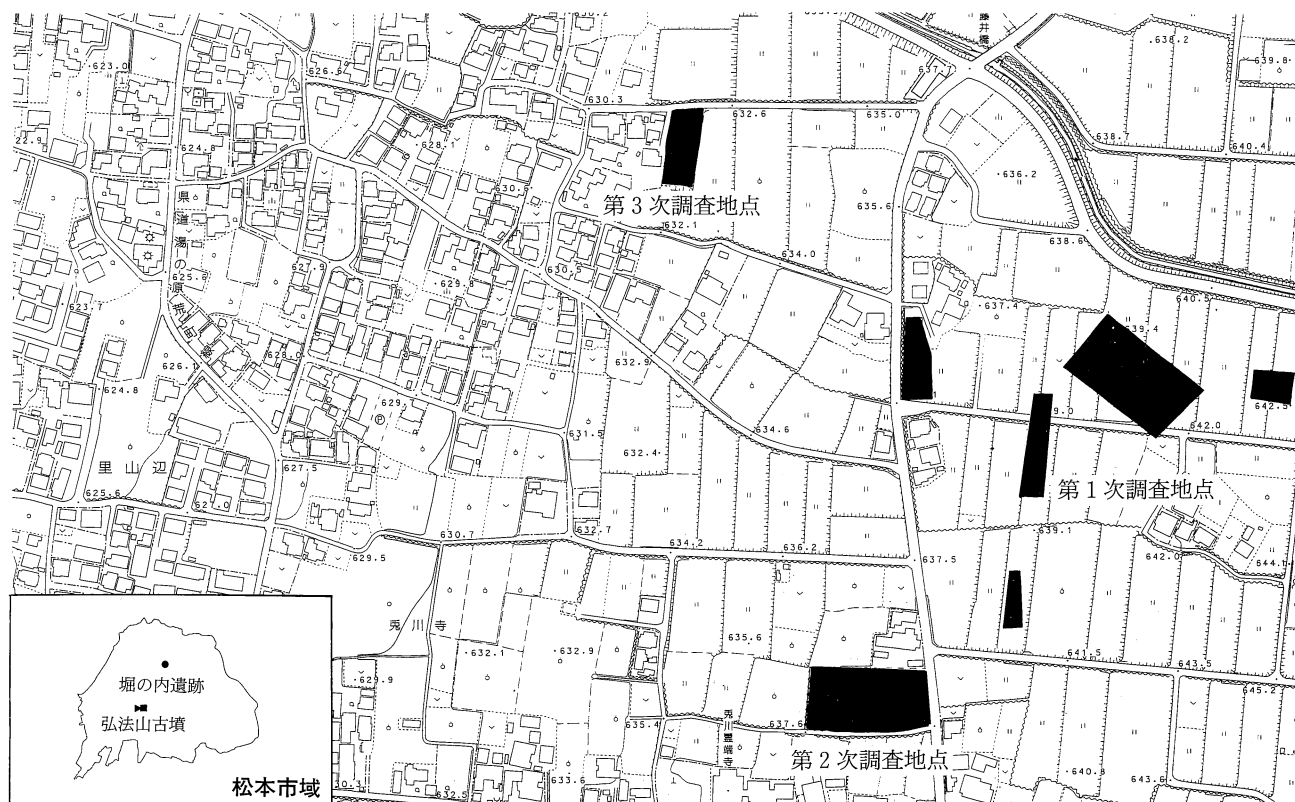
1章 はじめに

1節 調査に至る経緯

このたび特定非営利活動法人産巢日会により、松本市大字里山辺字大柳1832-2、1832-3に単独型短期入所生活介護施設の建設が計画された。松本市教育委員会では、事業地は既知の遺跡範囲には該当しないものの堀の内遺跡及び新井遺跡に近接しているため、遺跡の有無及び範囲の確認が必要であるとして試掘調査を実施した。試掘調査の結果遺構及び遺物が確認され、両者で協議を行ったところ事業地実施による埋蔵文化財の破壊は避けられないとの結論に至り、保護措置として工事着手前に緊急発掘調査を実施して遺跡の記録保存を図ることとなった。同教育委員会では次節のような調査体制を組織し、国庫補助事業として平成13年11月12日から同年11月27日まで現地における調査を実施し、その後は整理作業及び報告書の作成を行い、平成14年3月に本報告書を刊行するに至った。堀の内遺跡では平成2年に第1次調査、平成12年に第2次調査が行われており、今回は第3次調査となる。

2節 調査体制

- 調査団長 竹淵公章（松本市教育長）
調査副団長 大澤一男（松本市教育部長）
調査担当 小山高志（文化課主事）、内堀団（同嘱託）
調査員 今村 克
協力者 五十嵐周子、入山正男、内澤紀代子、久保田登子、河野清司、清水陽子、竹内直美、竹平悦子、田中一雄、中村恵子、林和子、待井敏夫、宮田美智子、渡辺順子
事務局 松本市教育委員会文化課
有賀一誠（文化課課長）熊谷康治（課長補佐）、松井敬治（同）、直井雅尚（主査）、武井義正（主任）、久保田剛（同）、渡邊陽子（嘱託）、塚原祐一（同）



第1図 調査位置図

2章 遺跡の位置と環境

堀の内遺跡3次調査地点は、松本市里山辺の菟川寺集落と追倉沢との間に位置し、標高は631mである。

地形上は、西流する薄川扇状地である氾濫原の右扇側で、北部の山地から流れ出た追倉沢の扇状地の末端付近にあたる。これまでに本遺跡の緊急発掘調査は二次に亘って実施されている。

1次調査は県営ほ場整備事業山辺地区に伴い実施され、竪穴住居址では縄文時代中期6軒、弥生時代後期10軒、古墳時代前期17軒、同中期4軒、同後期4軒、平安時代67軒、時期不明2軒の計110軒が確認されている。特筆すべきは、古墳時代前期の方形周溝墓1基が確認されていることである。2次調査は里山辺保育園建て替えに伴って実施され未報告ではあるが、奈良・平安時代から鎌倉・室町時代の竪穴住居址15軒のほか、土坑や柱穴が数多く確認されている。

以上のようにこれまでの調査では、縄文時代から鎌倉・室町時代までの集落遺跡であることが把握できる。今回の調査地点は当初把握していた堀の内遺跡の範囲より北西に位置し、今回の調査で初めて埋蔵文化財包蔵地であることが判明した。

3章 調査の結果

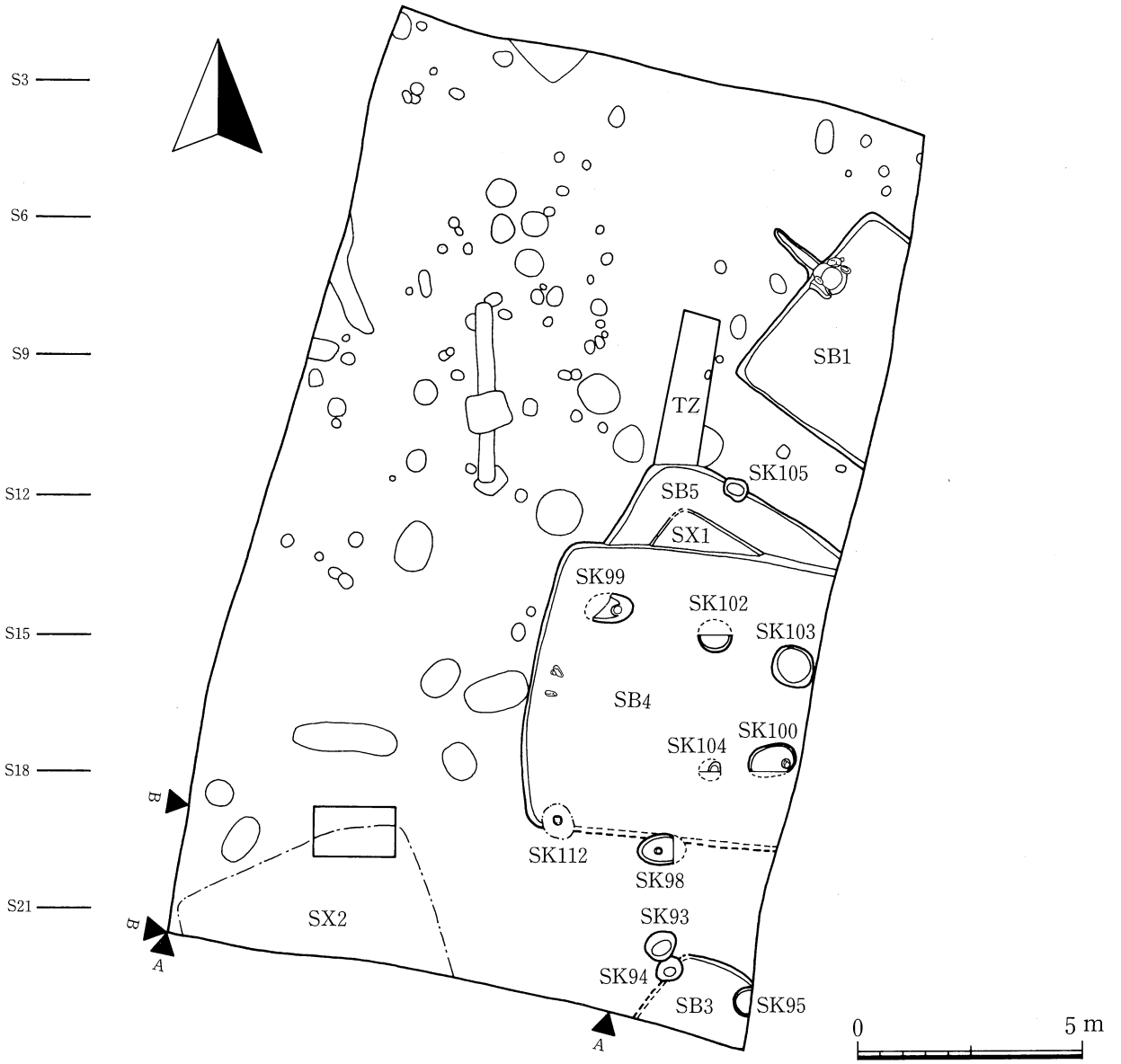
1節 調査の概要

本調査では試掘調査時の所見に基づき、遺構確認面までの表土除去作業には重機を用い、遺構検出・掘り下げ作業は人力で行ない、調査終了後重機による埋め戻し作業を行なった。調査区は磁北方向に沿って任意の3mグリットを設定し、遺構および遺物出土状況などの測量記録を行なった。各グリット名称は、北東角の名称を用いている。遺構掘り下げ作業は、住居址は基本的に四分画法を用いているが、検出プランに応じて九分割法を用いている。土坑・柱穴は二分画法を基本とした。

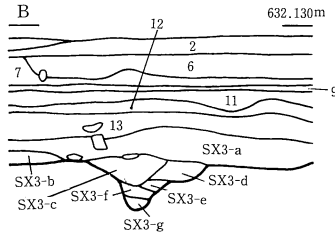
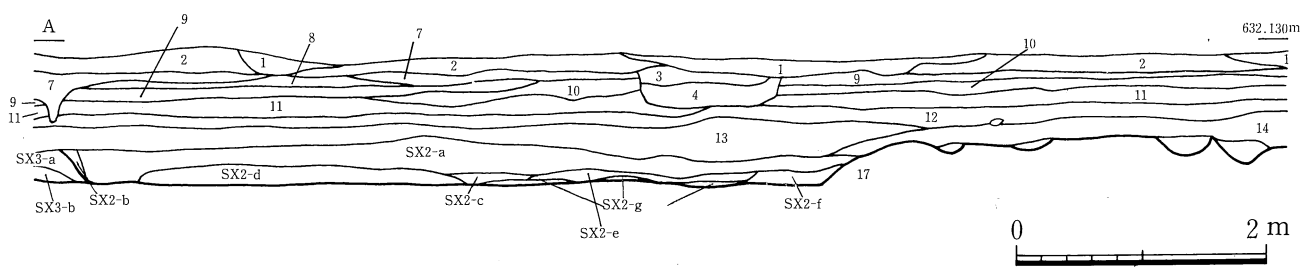
調査区の遺構検出面は、基本層序第11層の褐灰色土と第12層の黒褐色土の層理面と、第17層の明黄褐色土上面の2面を確認した。そのうちの第17層上面を遺構調査面とした。しかし調査区中央付近から南側を中心に、第12層の掘り下げをしきれずに取り残しており、遺構検出に問題を残している。検出した遺構は、土坑計112基と溝計2条、竪穴住居址計4軒、不明遺構計3基である。調査期間との関係上すべての遺構の調査は不可能であるという判断により、検出できた遺構のうち竪穴住居址と、それに切り合う遺構を出来る限り調査することとした。そのため調査した遺構は、竪穴住居址計4軒・掘立柱建物址計1棟・土坑計5基・不明遺構計1基である。

第1表 基本土層

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	10YR5/2	灰黄褐色土	細砂		◎	○	
2	10YR6/1	褐灰色土	細砂		◎	○	
3	10YR5/1	褐灰色土	細砂		◎	○	4層ブロック径2～5mm10%
4	7.5YR3.5/2	灰褐色土	粘土	○	◎		礫径1mm5%
5	10YR6.5/1	褐灰色土	粘土	○	◎		
6	10YR6/1.25	褐灰色土	シルト			◎	鉄分沈殿
7	10YR6/1.5	褐灰色土	粘土	◎	○		礫径1mm2%・炭化物径5mm1%・鉄分沈殿
8	10YR5/1	褐灰色土	粘土	○	◎		礫径1mm3%・鉄分沈殿
9	10YR5.5/1	褐灰色土	細砂		◎	○	礫径1mm3%・鉄分沈殿
10	10YR3.5/1	褐灰色土	シルト	○		◎	礫径1～2mm2%・鉄分沈殿
11	10YR4/1	褐灰色土	シルト	○		◎	礫径1～2mm3%・鉄分沈殿
12	10YR3.5/1	黒褐色土	粘土	◎	○		礫径1～2mm5%・鉄分沈殿
13	10YR3/2	黒褐色土	シルト	○		◎	礫径1～3mm7%径20～50mm3%・遺物
14	7.5YR3/3.5	黒褐色土	シルト	◎		○	17層ブロック径2～5mm3%・礫径20～50mm3%
15	10YR4.5/3.5	にぶい黄褐色土	細砂		◎	○	礫径1～5mm15%
16	10YR5.5/5	にぶい黄褐色土	シルト	○		◎	礫径1～20mm10%
17	10YR7.5/6	明黄褐色土	シルト	○		◎	礫径1～5mm5%径20～50mm1%

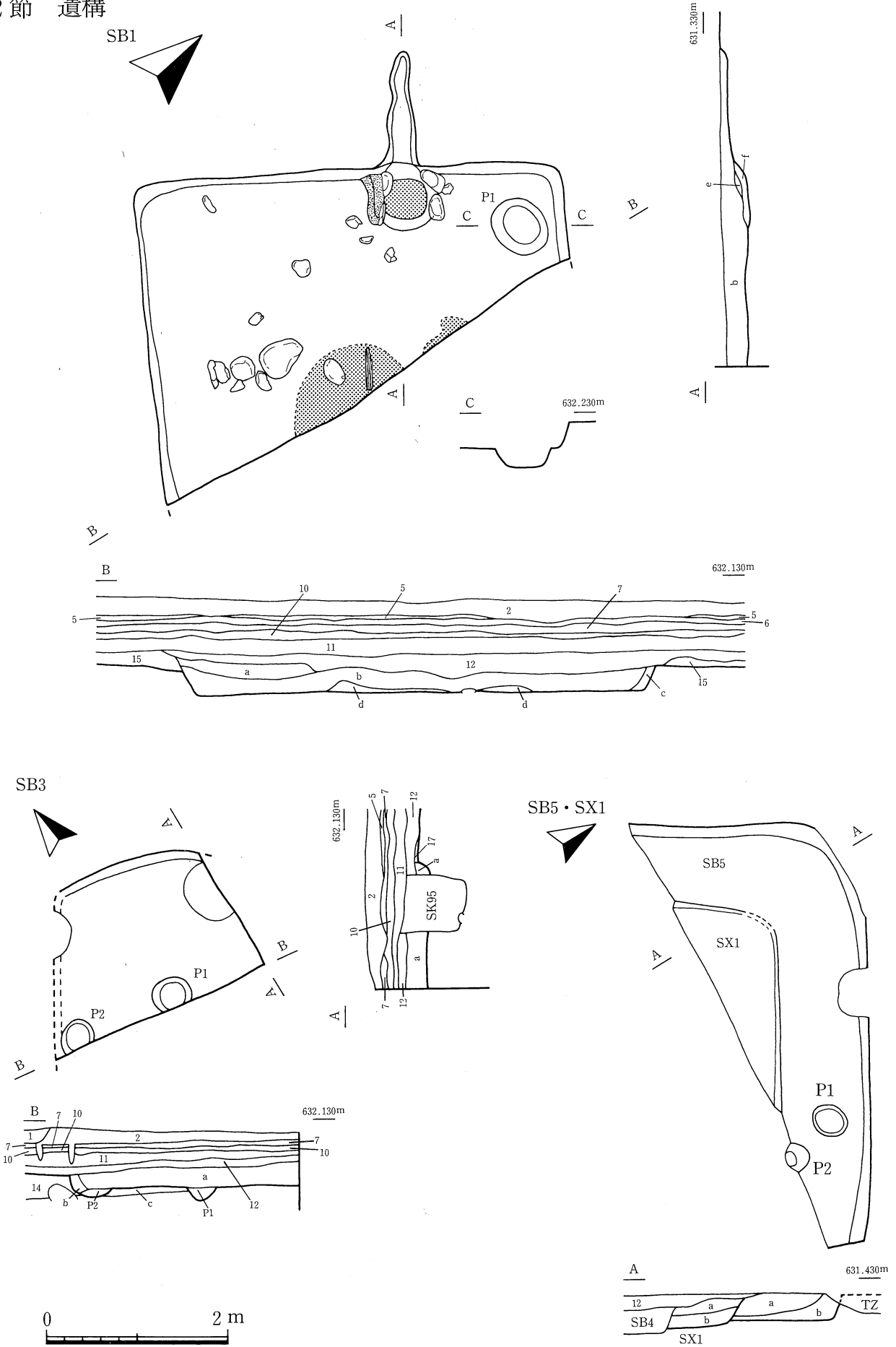


W3 EW0 E3 E6 E9 E12



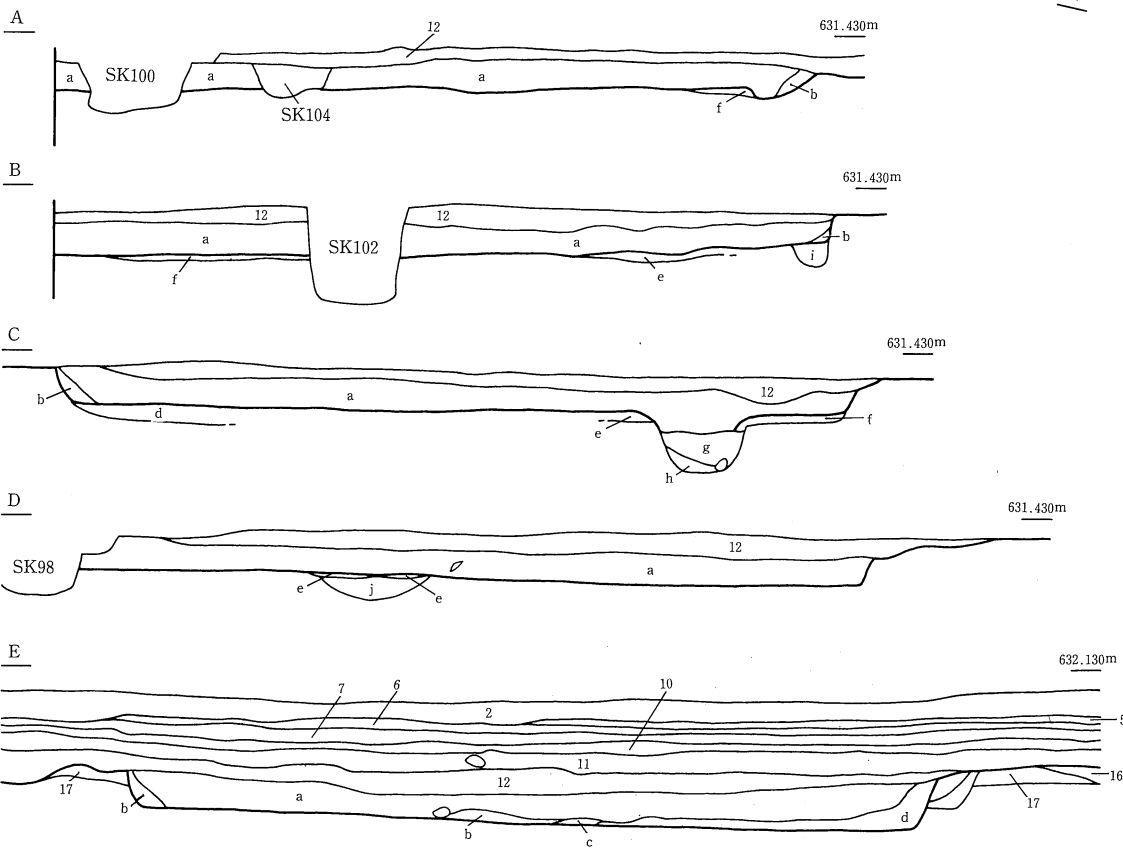
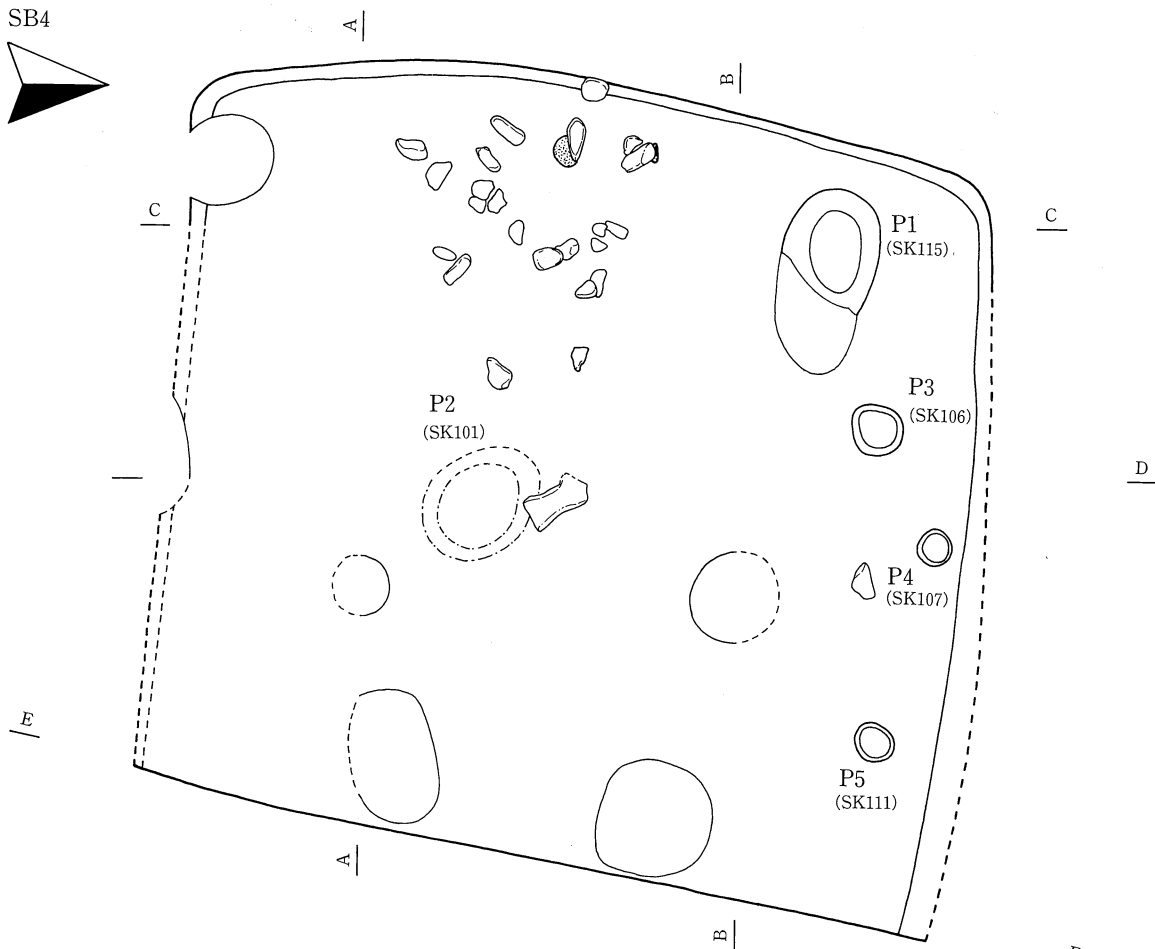
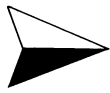
第 2 図 全体図・基本土層図

2節 遺構

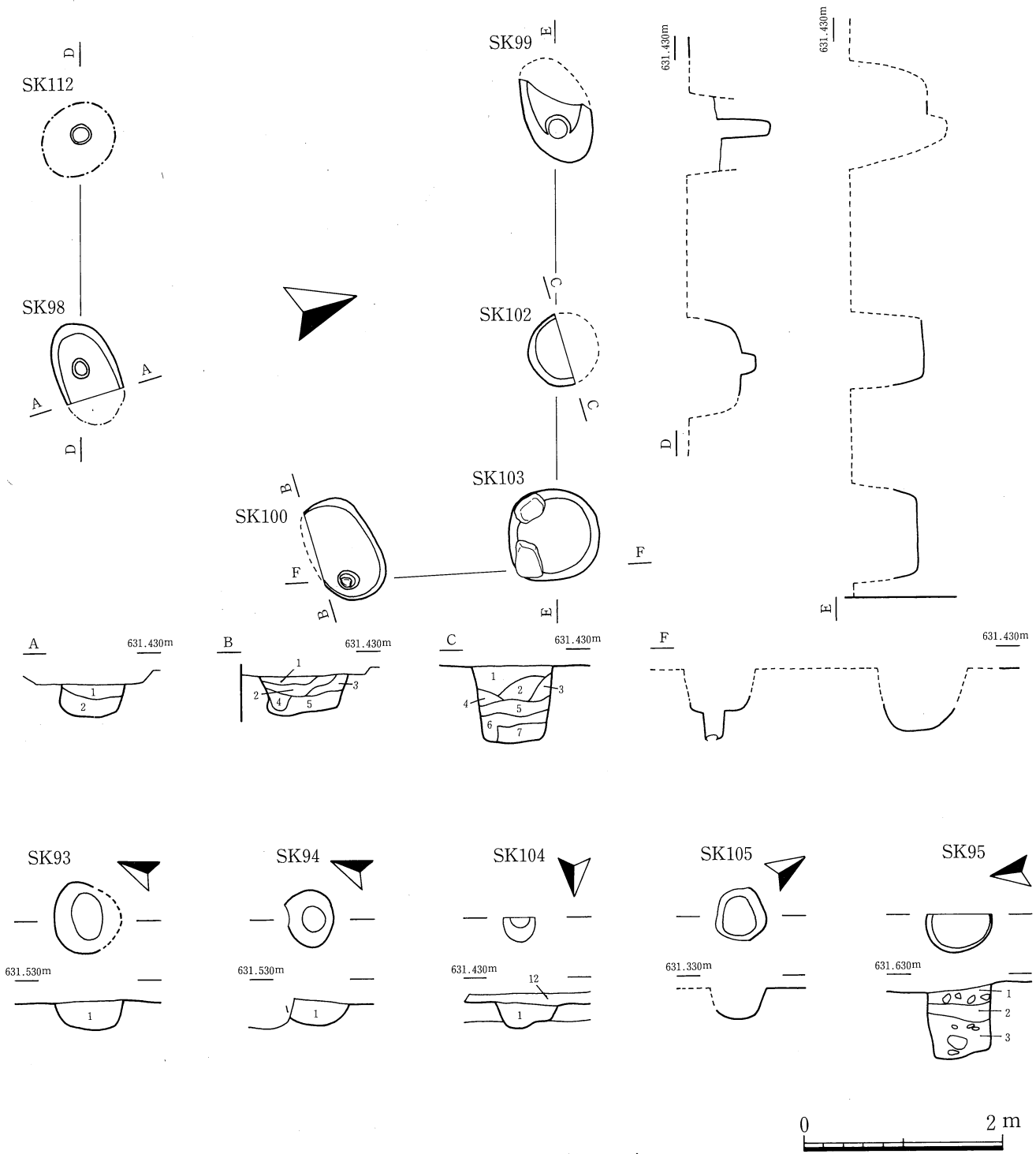


第3図 遺構図(その1)

SB4



第4図 遺構図(その2)



第5図 遺構図(その3)

第2表 遺構覆土観察表

SB1							
層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
a	10YR3.5/2.5	暗褐色土	細砂		◎	○	礫径1~10mm 7%・17層ブロック径5~10mm10%
b	10YR3/2.5	暗褐色土	細砂		◎	○	礫径1~3mm 2%・17層ブロック径3~10mm15%
c	10YR4/1	褐灰色土	細砂		◎	○	礫径1~2mm 3%・16.17層ブロック径3~20mm10%
d	10YR3.5/2.75	暗褐色土	シルト	◎		○	礫径1~2mm 1%・17層ブロック径2~3mm 5%炭化物径3~20mm
e	不明	褐灰色土	粘土	○	◎		炭化物・焼土粒10%
f	不明	暗褐色土	細砂		○	◎	炭化物多量・焼土粒径3~5mm中量

SB3							
層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
a	7.5YR3/3	暗褐色土	粘土	○	◎		礫径1~5mm 1%・17層ブロック径1~2mm 3%
b	7.5YR4/2	灰褐色土	粘土	○	◎		礫径1mm 1%・炭化物径1mm 1%・17層ブロック径3~5mm 5%
c	10YR3/2	黒褐色土	粘土	○	◎		17層ブロック径2~30mm30% (部分的な貼床か)
P1	10YR3/2	黒褐色土	粘土	○	◎		17層ブロック径5mm10%
P2	10YR3/2.5	暗褐色土	粘土	○	◎		17層ブロック径20mm50%

SB4

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
a	10YR3/3	暗褐色土	細砂		◎	○	礫径1~5mm 5%・17層ブロック径1~10mm 7%
b	10YR3.5/2.5	暗褐色土	細砂		◎	○	礫径1~2mm 3%・17層ブロック径1~10mm 5%
c	10YR3.5/2.5	暗褐色土	細砂		◎	○	炭化物径10~20mm 20%・焼土20%
d	10YR3/2	暗褐色土	細砂		◎	○	17層ブロック径1~10mm 1%
e	10YR4/1	褐灰色土	細砂		◎	○	礫径1~3mm 10%・5~20mm 2% (貼床か)
f	10YR3.5/2	灰黄褐色土	シルト	◎		○	礫径1~3mm 5%・17層ブロック径2~30mm 30% (貼床か)
g	10YR2.5/2	黒褐色土	細砂		◎	○	礫径2~5mm 1%・17層ブロック径1~5mm 3%
h	10YR3.5/2	灰黄褐色土	シルト	◎		○	炭化物5%・焼土50%
i	10YR5/1.5	褐灰色土	シルト	◎		○	(付属施設と考えられるが、形状・用途不明)
j	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明

SK93

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	不明	暗褐色土	シルト	○		◎	17層ブロック径2~3mm中量

SK94

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	不明	暗褐色土	シルト	○		◎	

SK95

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	7.5YR3/2	黒褐色土	シルト	○			礫径30~80mm 15%・12層土20%
2	10YR2/3	黒褐色土	シルト	○			17層ブロック 2%
3	7.5YR2/2	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径5~200mm 10%・炭化物径5~10mm 1%・17層ブロック 1%

SK98

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	10YR3/4	暗褐色土	シルト	○		◎	礫径1~10mm 7%・17層ブロック径5~10mm 10%
2	7.5YR3/1.5	黒褐色土	シルト	○		◎	礫径1~3mm 2%・17層ブロック径3~10mm 15%

SK100

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	7.5YR3/4	暗褐色土	シルト	○			礫径10~30mm 2%・17層ブロック25%
2	7.5YR3/2	黒褐色土	シルト	◎	○		17層ブロック 1%
3	7.5YR3/2	黒褐色土	シルト	○			礫径5~150mm 5%・粗砂30%
4	7.5YR3/2	黒褐色土	粘土		○	◎	礫径5~10mm 1%・シルト 4%
5	7.5YR3/1	黒褐色土	粘土		○	◎	礫径30~40mm 2%

SK102

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	10YR3/3	暗褐色土	粘土	◎	○		礫径1~20mm 20%・炭化物径1~5mm 5%・焼土径1mm 1%
2	10YR3/3.5	暗褐色土	粘土	◎	○		礫径1~5mm 5%
3	10YR3.5/3.25	暗褐色土	粘土	◎	○		礫径3~5mm 1%・炭化物径5mm 1%
4	10YR3/3.5	暗褐色土	粘土	◎	○		礫径1~10mm 1%・17層ブロック径5~20mm 10%
5	10YR3/3.75	暗褐色土	粘土	◎	○		礫径20mm 1%・17層ブロック径5~30mm 5%
6	10YR2/3	黒褐色土	粘土	◎	○		礫径5mm 1%・100~200mm 20%

SK104

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
1	7.5YR3/2	黒褐色土	シルト	○			

SX2

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
a	10YR3.5/2	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径1mm 1%・5~10mm 1%・17層ブロック径1~10mm 1%・炭化物径5~10mm 1%
b	10YR3.75/2	黒褐色土	細砂		◎	○	礫径1mm 1%・17層ブロック径1~5mm 1%・炭化物径1~5mm 1%
c	10YR3.25/2	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径1~5mm 3%・炭化物径5~30mm 10%
d	10YR3/2	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径10~300mm 1%・17層ブロック径1~30mm 5%
e	10YR3.5/2	黒褐色土	粘土	○	◎		炭化物径3~20mm 50%
f	10YR2.5/2	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径5mm 1%・17層ブロック径1~10mm 10%
g	10YR4/2	灰黄褐色土	粘土	○	◎		17層ブロック径5~30mm 15%

SX3

層序	色調	土色	主体土	細砂	シルト	粘土	その他の混入物
a	10YR4/1.5	暗灰黄褐色土	粘土	○	◎		礫径1~5mm 1%・17層ブロック径1~20mm 5%・炭化物径2~5mm 20%
b	10YR4/2	暗灰黄褐色土	粘土	○	◎		17層ブロック径1~3mm 1%・炭化物径10~50mm 30%・焼土径1~100mm 10%
c	10YR3/1.5	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径1mm 1%・炭化物径1~5mm 1%・焼土径1~3mm 1%
d	10YR3/1.25	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径5mm 1%・17層ブロック径5~20mm 10%
e	10YR3/1.5	黒褐色土	粘土	○	◎		礫径1~5mm 3%・17層ブロック径5~200mm 50%
f	10YR3.5/1	黒褐色土	シルト	◎		○	礫径5~20mm 5%
g	10YR4.5/1	褐灰色土	シルト	◎		○	17層ブロック径1~5mm 1%

第3表 遺構所見一覧

遺構No.	図版No.	主軸方向	平面形態	規模 (cm)	付属施設	規模 (cm)	備考
SB1	3	N-48°-W	方形か	462×342×42	石組竈	75×55×55	床上面に炭化物が広がる。炭化材はクヌギである。
					竈煙道	122×31×11	
					P-1	65×55×22	
SB3	3	N-64°-W	方形か	182×162×20	P-1	44×34×14	SK93・94・95に切られる。
					P-2	36×34×10	
SB4	4	N-84°-W	方形か	620×586×40	石組竈	不明	SC1、SK104に切られる。竈は左袖芯材のみ残存。
					P-1	86×76×40	
					P-2	85×64×19	
					P-3	40×40×33	
					P-4	29×29×10	
					P-5	32×30×10	
SB5	3	N-60°-W	方形か	450×259×30	P-1	39×33×10	SB4・SX1・SK105に切られる。土層注記漏れの為観察表なし。
					P-2	32×15×10	
SX1	3	N-60°-W	方形か	215×110×25	-	-	土層注記漏れの為観察表なし。
SC1	5	N-73°-W	楕円形	78×63×56	柱痕	20×18×15	SK98
			楕円形	95×65×不明	柱痕	25×25×不明	SK99
			楕円形	106×65×40	柱痕	20×20×24	SK100礎板石あり。
			円形か	73×32×77	-	-	SK102
			円形	90×90×27	-	-	SK103
			円形か	不明	柱痕	20×20×56	SK112円礫による裏込めあり。
SK93	5	-	円形	70×68×30	-	-	
SK94	5	-	円形	57×50×26	-	-	SK93に切られる。
SK95	5	-	円形か	65×49×69	-	-	
SK104	5	-	円形か	33×25×6	-	-	12層下でSB4を切る。
SK105	5	-	円形か	52×50×31	-	-	土層注記漏れの為観察表なし。

3節 遺物

(1)石器

石器群の概要 (第4表)

堀の内遺跡第3次調査では土器型式から古墳時代、古代、中世に帰属すると考えられる住居址、土坑等の遺構が検出され、144点の石器が回収された。石器回収基準は割れている可能性のある個体とされたものの、調査期間等の制約から検出面の設定等に若干の問題が生じており、また、完掘に至らなかった遺構も多く、さらに調査区の南半に分布する遺物を包含する12層を遺構覆土と誤認していた為、12層帰属個体が遺構単位石器群に混入している可能性も否めない等の資料的な制約が存在することをお断りしておく。

堀の内3石器群は全体的には、炉構築材及び竈構築材を主体とすると考えられる礫片石器群を主体とする石器群として評価し得る^(註1)。器種組成は松本市域で調査された当該期遺跡のそれと等質的であるといえる。石材組成としては、市域西半においては奈良井川系統の硬砂岩等堆積岩類を主体とするのに対し、市域東半においては女鳥羽川系統の安山岩等火成岩類を主体とするこれまでの状況と整合的であるといえる^(註2)。母岩識別作業及び接合作業の結果、母岩別資料8例を確認したが、遺構間に分布する関係は確認し得なかった。しかしながら、残存率1/1まで復元し得た母岩は1例のみであり、単独率87.5%という状況からは当該期遺跡における礫片石器群の頻繁な搬出入を想定し得る。

(註1) 太田圭郁 2000「石器」『平瀬遺跡II』松本市教育委員会pp93~pp122

(註2) 太田圭郁 2001「石器」『岡の宮遺跡I』松本市教育委員会pp9~pp14, pp25~pp29

総回収個体数	144	単独率	87.5%
接合個体数	14	接合率	9.7%
同一母岩個体数	4	同一母岩率	2.8%
母岩別資料構成個体数	18	母岩構成率	12.5%
母岩数(接合資料のみ)	6	平均接合個体数	2.3
三次元座標記録個体数	13	三次元座標記録率	9.0%
遺構帰属個体数	58	遺構帰属率	40.3%

第4表 主要諸元一覧

遺構略号	遺構名	遺構略号	遺構名
SB	住居址	TK	検出面
SK	土坑	TT	トレンチ
TG	グリップ	TZ	試掘

第5表 遺構略号一覧

器種略号	器種名
C	石核
F	剥片
BF	楔状剥片
FP	鏢形石器
Sp	ヒ形石器
RF	二次加工ある剥片
MF	微細刻離痕ある剥片
P	礫
PT	礫片
PT1	礫片1類
PT2	礫片2類
PTC	礫片複合
P1	礫石器1類
PC	礫石器複合
Ws	砥石状石器

石材略号	石材名
Ob	黒耀岩
An	安山岩
TuBr	凝灰角礫岩
CrAs	溶質凝灰岩
GrDi	花崗閃緑岩
QuDi	石英閃緑岩
Di	閃緑岩
GrPo	花崗斑岩
QuPo	石英斑岩
Gr	花崗岩
Po	玢岩
TuSa	凝灰質砂岩
HSa	硬砂岩
Sa	砂岩
MeTu	変質凝灰岩
Tu	凝灰岩
MeSl	変質粘板岩
Ls	石灰岩
Ch	チャート

第6表 器種略号一覧

第7表 石材略号一覧

第9表 遺構単位器種組成

出土遺構1	Ob	An	TuBr	CrAs	GrDi	QuDi	Di	GrPo	QuPo	Gr	Po	TuSa	HSa	Sa	MeTu	Tu	MeSl	Ls	Ch	計	出土遺構1
SB1		5		2	5		1					1					1	1		15	SB1
SB2									1											2	SB2
SB4	1	11		4	7	2	1		2	1				1	3				1	34	SB4
SK99		1		1	2		1			1										7	SK99
TG	1	20	2	10	2	1		1		4	1	1	1		1					47	TG
TK	4	1	2	7	2	1			2		1		4		2	1	1	2		30	TK
TT			4						2						1					7	TT
TZ									2						2					2	TZ
計	6	42	4	24	18	4	3	1	7	4	1	2	8	5	6	2	2	3	2	144	計
出土遺構1	Ob	An	TuBr	CrAs	GrDi	QuDi	Di	GrPo	QuPo	Gr	Po	TuSa	HSa	Sa	MeTu	Tu	MeSl	Ls	Ch	計	出土遺構1

第10表 遺構単位石材組成

母岩ID	母岩番号	接合番号	ID括弧内非接合	出土遺構・層準	接合個体数	総個体数	残存率	重量(g)	遺構切り合い関係	分離順序	備考
1	GrDi003	R003	003,004,005	003,004,005(SB1-未確定)	3	3	1/1	7018.0	単一遺構内	同時	
2	GrDi015	R015	015,017,019	015,017,019(SB4-不明)	3	3	1/4	4341.0	単一遺構内	不明	
3	GrDi018	R018	018,020	018,020(SB4-不明)	2	2	1/4	1300.0	単一遺構内	-	
4	An026	R026	026,059	026(SB4-不明),059(TG-不明)	2	2	1/2	53.4	遺構間切り合い無し	-	
5	An061	M061	(061,065)	061(TG-不明),065(TG-不明)	0	2	-	26.5	遺構外	-	
6	Tu078	R078	078,079	078(TG-不明),079(TG-不明)	2	2	1/4	62.2	遺構外	-	
7	MeTu090	R090	090,135	090(TK-不明),135(TK-不明)	2	2	1/16	105.5	遺構外	-	
8	QuPo101	M101	(101,102)	101(TT-不明),102(TT-不明)	0	2	-	74.8	遺構外	-	

第11表 母岩別資料一覧

(2)土器・金属器

土器1720点、金属器6点を回収した。回収は、遺構一括もしくはグリッド一括で取り上げている。回収した土器はすべて破片で総重量は19,644.20gである。接合作業によって完形に復元できた個体はない。

第12表 主要諸元一覧

総回収点数	1720
接合破片数	596
同一個体破片数	22
個別資料構成破片数	618
個体数(接合資料のみ)	123
三次元座標記録点数	0
遺構層属点数	727
単独率	64.7%
接合率	34.7%
同一個体率	1.3%
個体構成率	35.3%
平均接合破片数	4.8
三次元座標記録率	0%
遺構層属率	42.3%

第13表 遺構単位成形

遺構1	ロクロ	非ロクロ	手づくね	不明	計
SB1		57		9	66
SB2		5			5
SB3SK93SK94	10	11		8	29
SB4	8	428	1	48	485
SB5		96		4	100
SK100		1		1	2
SK101				4	4
SK102				6	6
SK103				2	2
SK106				4	4
SK107		1		1	2
SK94	1				1
SK98		1			1
SK99SK115		6		14	20
TG	5	356		73	434
TK	66	144		320	530
TY	1	5		6	12
TZ		2		15	17
計	91	1111	1	500	1703

第14表 遺構単位焼成

遺構1	酸化焼	還元焼	計
SB1	66		66
SB2	5		5
SB3SK93SK94	25	4	29
SB4	475	10	485
SB5	100		100
SK100	2		2
SK101	4		4
SK102	6		6
SK103	2		2
SK106	4		4
SK107	1	1	2
SK94	1		1
SK98	1		1
SK99SK115	20		20
TG	432	2	434
TK	499	31	530
TY	11	1	12
TZ	17		17
計	1671	49	1720

第15表 遺構単位文様

遺構1	有	無	不明	計
SB1		61	5	66
SB2		5		5
SB3SK93SK94		28	1	29
SB4	10	445	30	485
SB5	4	93	3	100
SK100		2		2
SK101		4		4
SK102		6		6
SK103		2		2
SK106		4		4
SK107		2		2
SK94		1		1
SK98		1		1
SK99SK115		20		20
TG	6	412	16	434
TK	1	486	43	530
TY		12		12
TZ		17		17
計	21	1601	98	1720

第16表 遺構単位彩色

遺構1	有	無	不明	計
SB1	1	60	5	66
SB2		5		5
SB3SK93SK94		28	1	29
SB4	21	434	30	485
SB5	2	95	3	100
SK100		2		2
SK101		4		4
SK102		6		6
SK103		2		2
SK106		4		4
SK107		2		2
SK94		1		1
SK98		1		1
SK99SK115	1	19		20
TG	31	386	17	434
TK	26	454	50	530
TY		12		12
TZ		17		17
計	82	1532	106	1720

第17表 遺構単位釉

遺構1	有	無	不明	計
SB1		61	5	66
SB2		5		5
SB3SK93SK94	1	27	1	29
SB4	2	453	30	485
SB5		97	3	100
SK100		2		2
SK101		4		4
SK102		6		6
SK103		2		2
SK106		4		4
SK107		2		2
SK94		1		1
SK98		1		1
SK99SK115		20		20
TG	1	417	16	434
TK	9	478	43	530
TY	1	11		12
TZ		17		17
計	14	1608	98	1720

第18表 成形-焼成単位文様

成形	焼成	有	無	不明	計
ロクロ	還元焼	1	25		26
ロクロ	酸化焼		65		65
手づくね	酸化焼			1	1
非ロクロ	還元焼		22		22
非ロクロ	酸化焼	20	1071		1091
不明	還元焼		1		1
不明	酸化焼		417	97	514
計		21	1601	98	1720

第19表 成形-焼成単位彩色

成形	焼成	有	無	不明	計
ロクロ	還元焼		26		26
ロクロ	酸化焼	8	57		65
手づくね	酸化焼			1	1
非ロクロ	還元焼		22		22
非ロクロ	酸化焼	38	1050	3	1091
不明	還元焼		1		1
不明	酸化焼	36	376	102	514
計		82	1532	106	1720

第20表 成形-焼成単位釉

成形	焼成	有	無	不明	計
ロクロ	還元焼	13	13		26
ロクロ	酸化焼		65		65
手づくね	酸化焼			1	1
非ロクロ	還元焼	1	21		22
非ロクロ	酸化焼		1091		1091
不明	還元焼		1		1
不明	酸化焼		417	97	514
計		14	1608	98	1720

第21表 図版掲載土器一覧

遺構No.	図版No.	種類	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	その他(cm)	成形・調整・その他の特徴
SB1P1	6-1	H	高杯	13.6	-	-	-	内面：ミガキ→黒色処理外面：ナデ→粗いミガキ
SB1	6-2	H	甕	(19.0)	-	-	-	内面：ヘラナデ、外面：ケズリ→ナデ口縁部ヨコナデ
SB1	6-3	H	甕	(30.6)	-	-	-	内外面：ハケメ→口縁部ヨコナデ
SB4	6-4	H	甕	18.2	-	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	6-5	H	甕	(30.6)	-	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	6-6	H	甕	(19.0)	-	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	7-7	H	甕	(15.8)	-	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	7-8	H	甕	-	5.4	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	7-9	H	杯	-	(8.8)	-	-	劣化著しく観察不可、二次被熱か
SB4	7-10	H	杯	(13.4)	-	-	稜径(10.2)	内面：ミガキ→黒色処理、外面：ヘラケズリ→口縁部ヨコナデ
SB4	7-12	H	甕	-	6.0	-	-	内面：ヘラ削り・部分的にタール付着、二次被熱
SB5	7-11	H	甕	(8.4)	(7.0)	8.8	-	内面：ミガキ?→黒色処理
SB5	7-13	H	鉢	(17.6)	-	-	-	内外面：ミガキ
SB5	7-14	H	鉢	(19.8)	-	-	-	内面：粗いミガキ
SB5	7-15	H	器台	(19.6)	-	-	稜径(10.8)	器受け部透かし2孔4対、脚部透かし1孔2対
SB5	7-16	H	壺	(17.4)	-	-	-	内面：ナデ→ミガキ、外面：刻み目凸帯→ケズリ→ハケメ→ミガキ
SB5	7-17	H	壺	17.6	-	-	稜径12.7	ハケメ→施文→ミガキ 文様：櫛描文・列点文
SB5	7-18	H	甕	(12.2)	-	-	-	内面：ナデ→ハケメ、外面：ハケメ
TG	7-19	H	甕	-	(6.0)	-	-	内面：ハケメ→ナデ
TG	7-20	H	杯	-	(5.4)	-	-	内外面：ミガキ→黒色処理
TK	7-21	Z	碗	-	(4.8)	-	-	内外面施釉・内面：刺花文
TK	7-22	H	杯	-	(7.6)	-	-	内面：ミガキ→黒色処理
TK	7-23	H	皿	(9.4)	3.4	1.4	-	ロクロナデ、底部右回転糸切りのママ
SB3SK93・94	7-24	H	杯	(9.8)	(4.2)	2.0	-	ロクロナデ、底部右回転糸切りのママ
SB3SK93・94	7-25	H	杯	-	5.4	-	-	劣化著しく観察不可
SB3SK93・94	7-26	H	皿	(13.8)	(7.2)	3.7	-	ロクロナデ、外面：高台貼付時ナデ
TT	7-27	H	杯	-	(5.0)	-	-	外面：高台貼付時ナデ
TT	7-28	H	甕	(20.8)	-	-	-	外面：ヘラケズリ

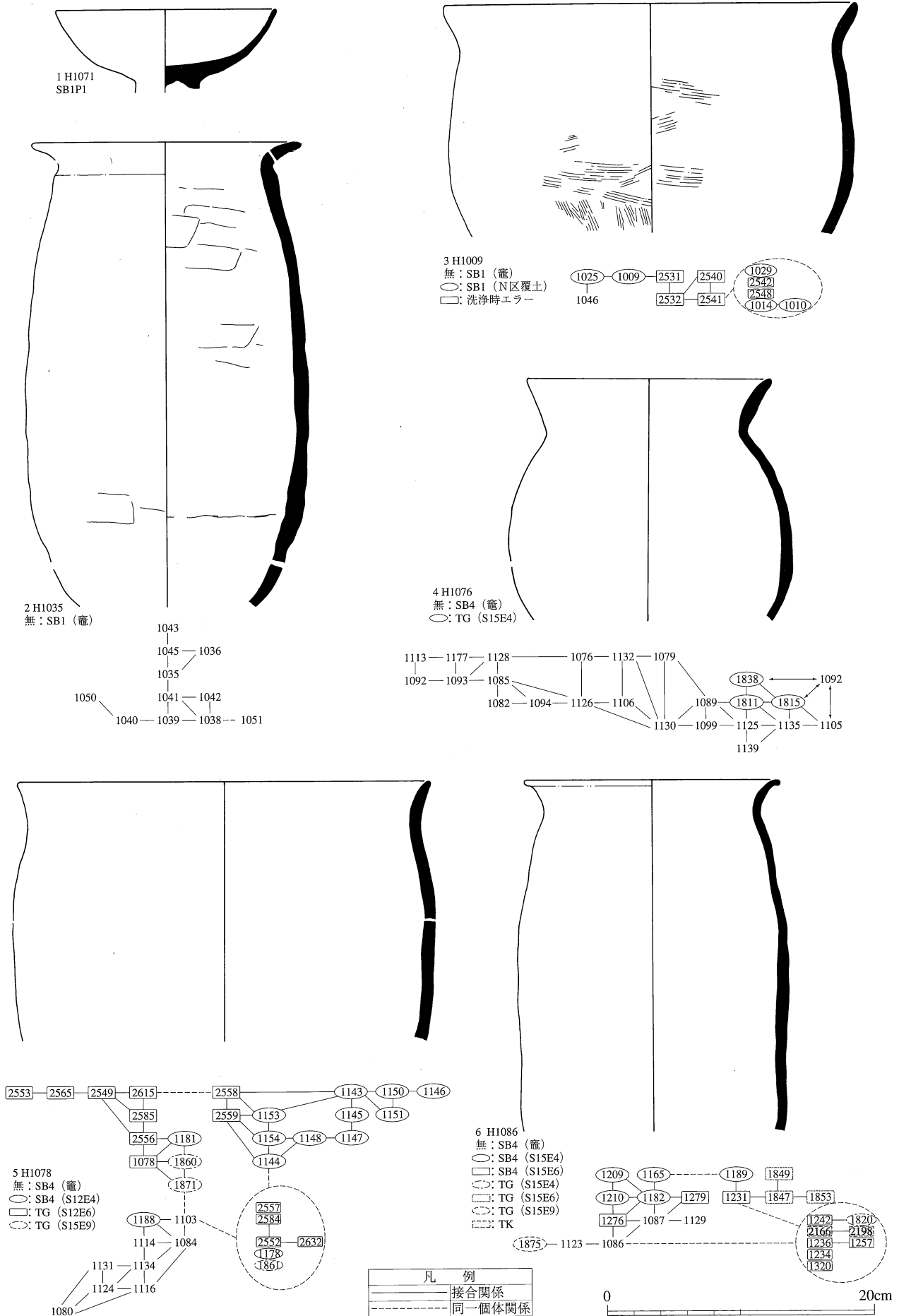
第22表 金属器所見一覧

遺構No	図版No	種類	器種	長径 (cm)	短径 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
TK	7-29	Fe	鐸?	3.8	1.4	0.2	6.0	鉄板を巻く
TK	7-30	Fe	芋引具?	3.3	1.2	0.4	5.5	片側端部残存
TK	—	Fe	—	—	—	—	2.1	両端折れ
TK	—	Fe	滓	3.2	2.8	1.9	29.9	小形だが重量感があり、メタルの含有率が高いか
TGS15E9	—	Fe	—	—	—	—	3.4以下	両端折れ、重量には接着剤の重量が含まれている
TGS18E6	—	Fe	釘	—	—	—	11.1以下	頭部残存、先端部欠損、錆化著しい、重量には接着剤の重量が含まれている

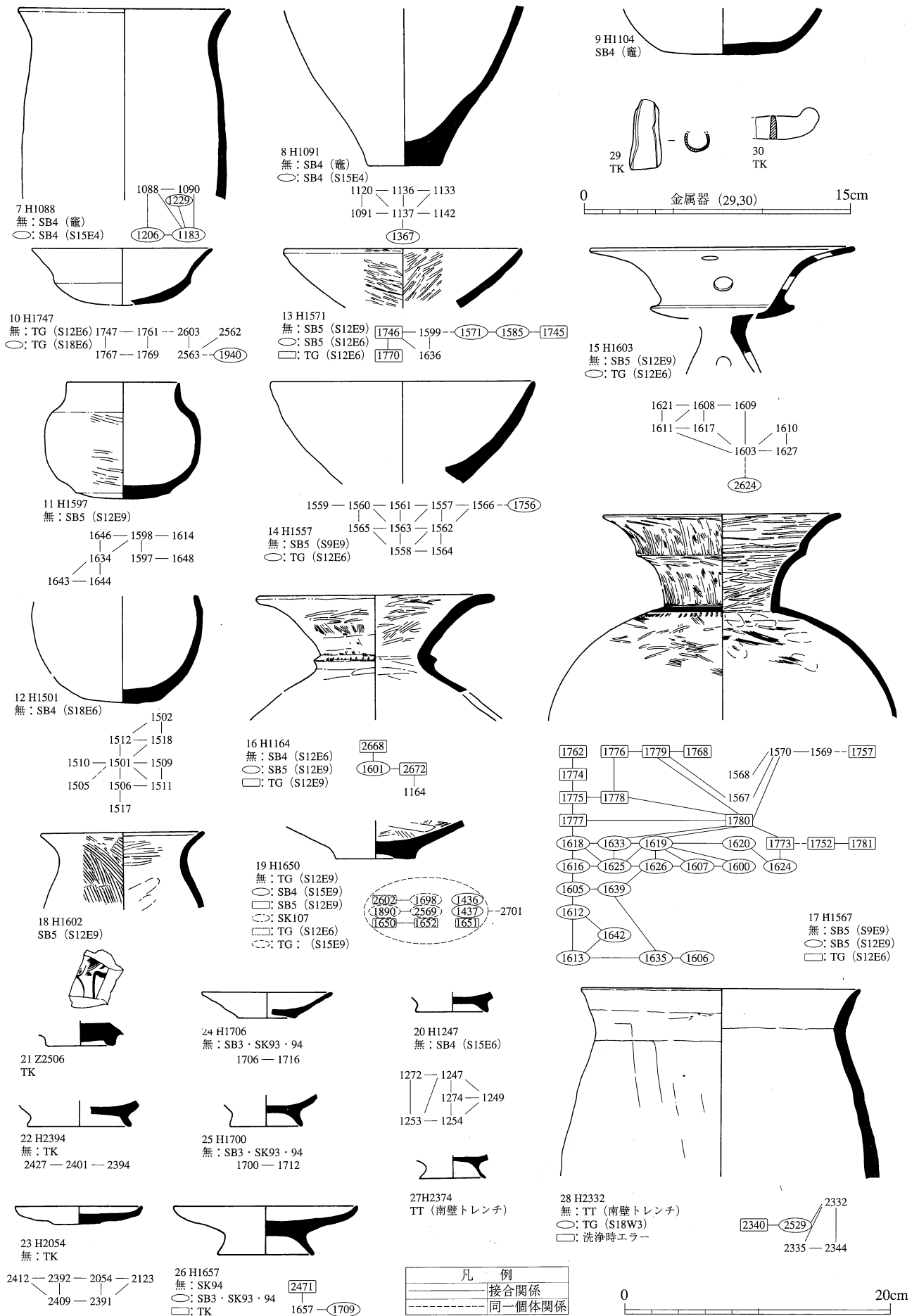
第23表 個体別資料一覧

No	個体番号	接合番号	破片番号	出土遺構	接合破片数	総破片数	重量 (g)	図版No
1	H1009	R1009 R1010	R1009+1025+1046+2531+2532+2540+2541・R1010+1041・M1029・M2542・M2548	SB1竈・SB1南側・TY	7・2	12	592.70	3
2	H1035	R1035	R1035+1036+1038+1039+1040+1041+1042+1043+1045+1050・M1051	SB1竈	10	11	841.60	2
3	H1037	R1037	R1037+1047	SB1竈	2	2	67.40	
4	H1048	R1048 R1053	R1053+1054+1055・R1048+1056	SB1竈・SB1覆土	3・2	5	46.40	
5	H1057	R1057	R1057+1058	SB1覆土	2	2	45.80	
6	H1060	R1060	R1060+1062+1065	SB1覆土	3	3	9.20	
7	H1072	R1072	R1072+1096+1138	SB4竈	3	3	155.00	
8	H1073	R1073	R1721+1789+1816・R1818+1821+1828+1829・R1073+1075+1107+1108+1109+1111+1115+1118+1119+1121+1122+1127+1140+1141+1172+1186+1201+1212+1222+1724+1812・R1174+1184+1221+1227 R1818	SB4竈・TGS12E4・SB4S15E4	3・4・21・4	32	330.90	
9	H1076	R1076	R1076+1079+1082+1085+1089+1092+1093+1094+1099+1105+1106+1113+1125+1126+1128+1130+1132+1135+1139+1177+1811+1815+1838	SB4竈・SB4S15E4・TGS15E4	23	23	995.20	4
10	H1078	R1078 R1080 R1143 R2552	R1078+1181+1860+1871+2549+2553+2556+2565+2585+2615・R1080+1084+1103+1114+1116+1124+1131+1134+1188・R1143+1144+1145+1146+1147+1148+1150+1151+1153+1154+2558+2559・R2552+2584+2632・M1178・M1861・M2557	SB4竈・SB4S12E4・TGS12E6・SB4S15E4・TGS15E9	10・9・12・3	37	899.70	5
11	H1086	R1086 R1189 R1236 R1242 R2166	R1086+1087+1123+1129+1165+1182+1209+1210+1276+1279+1875・R1189+1231+1847+1849+1853・R1236+1257・R1242+1820・R2166+2198・M1234・M1320	SB4竈・SB4S15E4・TGS15E4・SB4S15E6・TGS15E6・TGS15E9	11・5・2・2・2	24	934.40	6
12	H1088	R1088	R1088+1090+1183+1206+1229	SB4竈・SB4S15E4	5	5	255.90	7
13	H1091	R1091	R1091+1120+1133+1136+1137+1142+1367	SB4竈・SB4S15E9	7	7	350.50	8
14	H1098	R1098	R1098+1101	SB4竈	2	2	4.60	
15	H1117	R1117	R1117+1800	SB4竈・TGS15E4	2	2	8.80	
16	H1152	R1152	R1152+1158	SB4S12E4	2	2	6.60	
17	H1160	R1160 R1166 R1855	R1855+1857・R1166+1281+1793+1848+1850+1856・R1160+1283+1303+1343+1361+1663+1851+2165+2196+2591+2593+2597+2612	SB4S12E6・TGS12E6・SB4S15E4・TGS15E4・SB4S15E6・TGS15E6・SB4P1SK99・TK	2・6・13	21	287.50	
18	H1164	R1164	R1164+1601+2668+2672	SB4S12E6・SB5S12E9・TGS12E9	4	4	145.50	16
19	H1167	R1167	R1167+1192	SB4S15E4	2	2	6.00	
20	H1170	R1170	R1170+1196	SB4S15E4	2	2	20.10	
21	H1173	R1173	R1173+1199	SB4S15E4	2	2	14.50	
22	H1175	R1175	R1175+1191+1193+1195+1214+1218+1794	SB4S15E4・TGS15E4	7	7	27.20	
23	H1198	R1198	R1198+1226	SB4S15E4	2	2	4.90	
24	H1200	R1200 R1239 R1285	R1239+1660・R1285+1287+1288+1334+1355+1356+1304+2026+2606・R1200+1202+1205+1211+1232+1248+1347+1423+1744	SB4S15E4・SB4S15E6・SB4S15E9・TGS12E6・TK	2・9・9	20	168.00	
25	H1203	R1203	R1203+1225+1228	SB4S15E4	3	3	27.20	
26	H1223	R1223	R1223+1819	SB4S15E4・TGS15E4	2	2	17.40	
27	H1240	R1240	R1240+1273	SB4S15E6	2	2	6.50	
28	H1247	R1247	R1247+1249+1253+1254+1272+1274	SB4S15E6	6	6	37.00	20
29	H1250	R1250	R1250+1748	SB4S15E6・TGS12E6	2	2	26.00	
30	H1277	R1277	R1277+1354+1358+1731	SB4S15E6・TGS12E6	4	4	80.30	
31	H1290	R1290	R1290+1323	SB4S15E6	2	2	26.40	
32	H1295	R1295	R1295+1297	SB4S15E6	2	2	16.40	
33	H1298	R1298 R2571	R1298+1308+1332+1629+1735・R2571+2618+2630	SB4S15E6・SB5S12E9・TGS12E6	5・3	8	26.60	
34	H1300	R1300	R1300+1363+2194	SB4S15E6・TK	3	3	15.90	
35	H1301	R1301	R1301+1348	SB4S15E6	2	2	12.10	
36	H1306	R1306	R1306+1310	SB4S15E6	2	2	18.30	
37	H1309	R1309	R1309+1406	SB4S15E6・SB4S15E9	2	2	18.90	
38	H1316	R1316	R1316+1327+1365+1722	SB4S15E6・TGS12E4	4	4	42.30	
39	H1330	R1330	R1330+1346+1656+1837	SB4S15E6・SB5覆土・TGS15E4	4	4	74.20	
40	H1369	R1369	R1369+1371+1728	SB4S15E9・TGS12E6	3	3	46.40	
41	H1370	R1370	R1370+1373	SB4S15E9	2	2	59.00	
42	H1394	R1394	R1394+1395	SB4S15E9	2	2	2.90	
43	H1398	R1398	R1398+2566	SB4S15E9・TGS12E6	2	2	134.20	
44	H1400	R1400	R1400+1417+1546+2378+2384	SB4S15E9・SB4S18E9・TK	5	5	15.00	
45	H1401	R1401	R1401+1435	SB4S15E9	2	2	8.40	
46	H1405	R1405	R1405+2551	SB4S15E9・TGS12E6	2	2	71.00	
47	H1410	R1410	R1410+1424+1431+1433	SB4S15E9	4	4	22.80	
48	H1426	R1426	R1426+1480	SB4S15E9・SB4S18E6	2	2	8.70	
49	H1440	R1440	R1440+1441	SB4S15E9	2	2	7.10	
50	H1447	R1447	R1447+1450+1454	SB4S18E4	3	3	20.90	

No	個体番号	接合番号	破片番号	出土遺構	接合破片数	総破片数	重量(g)	図版No
51	H1451	R1451	R1451+1452+1453+1463	SB4S18E4	4	4	18.70	
52	H1455	R1455	R1455+1464	SB4S18E4	2	2	2.00	
53	H1465	R1465 R1466	R1465+1467+1475・R1466+1469+1470+1472+1476+1477+1478+1479・ M1468・M1471・M1473・M1474	SB4S18E4	3・8	15	33.10	
54	H1481	R1481	R1481+1487+1492	SB4S18E6	3	3	9.60	
55	H1483	R1483	R1483+1489+1490	SB4S18E6	3	3	30.70	
56	H1501	R1501	R1501+1502+1506+1509+1510+1511+1512+1517+1518・M1505	SB4S18E9	9	10	174.50	12
57	H1534	R1534	R1534+1535+1543+1544+1547+1548+1550+2377+2382	SB4S18E9・TK	9	9	86.20	
58	H1539	R1539	R1539+1549+1808+2379+2380	SB4S18E9・TGS15E4・ TK	5	5	35.80	
59	H1557	R1557	R1557+1558+1559+1560+1561+1562+1563+1564+1565+1566・M1756	SB5S9E9・TGS12E6	10	11	185.40	14
60	H1571	R1571 R1599	R1599+1636+1746+1770・R1571+1585+1745	SB5S12E6・ SB5S12E9・TGS12E6	4・3	7	114.50	13
61	H1567	R1567 R1752	R1567+1568+1569+1570+1600+1605+1606+1607+1612+1613+1616+1618+ 1619+1620+1624+1625+1626+1633+1635+1639+1642+1762+1768+1773+ 1774+1775+1776+1777+1778+1779+1780・R1752+1781・M1757	SB5S9E9・ SB5S12E9・TGS12E6	31・2	34	428.30	17
62	H1574	R1574 R1575	R1575+1577+1578+1579+1581+1584+1587+1588+1590+1591+1594・ R1574+1580+1582+1583+1586+1589+1593+1595	SB5S12E6	11・8	19	135.70	
63	H1597	R1597	R1597+1598+1614+1634+1643+1644+1646+1648	B5S12E9	8	8	202.20	11
64	H1603	R1603	R1603+1608+1609+1610+1611+1617+1621+1627・M2624	SB5S12E9・TGS12E6	8	9	184.70	15
65	H1638	R1638	R1638+1671	SB5S12E9・SB4P1SK99	2	2	12.80	
66	H1650	R1650 R1698 R1890	R1650+1652・R1698+2602・R1890+2569・M1436・M1437・M1651・M2701	SB4S15E9・SB5S12E9・ SK107・TGS12E6・ TGS12E9・TGS15E9	2・2・2	10	186.40	19
67	H1657	R1657	R1657+1709+2471	SK94・SB3SK93SK94・ TK	3	3	137.20	26
68	H1659	R1659	R1659+1661	SB4P1SK99	2	2	55.20	
69	H1685	R1685	R1685+1686	SK102	2	2	33.40	
70	H1689	R1689	R1689+1696	SK102・SK106	2	2	19.60	
71	H1694	R1694	R1694+1695	SK106	2	2	30.80	
72	H1700	R1700	R1700+1712	SB3SK93SK94	2	2	44.30	25
73	H1706	R1706	R1706+1716	SB3SK93SK94	2	2	20.50	24
74	H1727	R1727	R1727+2554	TGS12E6	2	2	64.40	
75	H1747	R1747 R2562	R1747+1761+1767+1769・R2562+2563+2603・M1940	TGS12E6・TGS18E6	4・3	8	77.20	10
76	H1759	R1759	R1759+1782	TGS12E6	2	2	4.80	
77	H1814	R1814	R1814+1924	TGS15E4・TGS18E6	2	2	91.00	
78	H1842	R1842	R1842+1845	TGS15E4	2	2	1.70	
79	H1846	R1846	R1846+1854+1858	TGS15E6	3	3	21.40	
80	H1881	R1881	R1881+1905	TGS15E9	2	2	7.70	
81	H1892	R1892	R1892+1903+1909	TGS15E9	3	3	6.00	
82	H1927	R1927	R1927+1943	TGS18E6	2	2	22.50	
83	H1967	R1967	R1967+1968+1970+1973+1975+1976	TGS18E9	6	6	20.80	
84	H1978	R1978	R1978+1979+1981+1983+1985	TGS18E9	5	5	20.10	
85	H2053	R2053	R2053+2076	TK	2	2	8.20	
86	H2054	R2054	R2054+2128+2391+2392+2409+2412	TK	6	6	28.60	23
87	H2155	R2155	R2155+2189	TK	2	2	9.80	
88	H2237	R2237	R2237+2241+2285	TK	3	3	9.40	
89	H2281	R2281	R2281+2294	TK	2	2	7.90	
90	H2332	R2332	R2332+2335+2340+2344+2529	TGS21W3・TK	5	5	239.00	28
91	H2334	R2334	R2334+2336	TK	2	2	59.20	
92	H2341	R2341	R2341+2342+2535	TK	3	3	10.90	
93	H2343	R2343	R2343+2351	TK	2	2	10.10	
94	H2345	R2345	R2345+2350	TK	2	2	15.40	
95	H2347	R2347	R2347+2357	TK	2	2	18.60	
96	H2349	R2349	R2349+2383	TK	2	2	13.10	
97	H2360	R2360	R2360+2367+2368	TK	3	3	47.50	
98	H2361	R2361	R2361+2366	TK	2	2	36.20	
99	H2393	R2393	R2393+2414+2421	TK	3	3	6.90	
100	H2394	R2394	R2394+2401+2427	TK	3	3	28.00	22
101	H2396	R2396 R2407	R2407+2416・R2396+2418+2419	TK	2・3	5	47.60	
102	H2399	R2399	R2399+2402	TK	2	2	29.40	
103	H2400	R2400	R2400+2411	TK	2	2	25.40	
104	H2438	R2438	R2438+2451+2454	TK	3	3	36.10	
105	H2439	R2439	R2439+2440	TK	2	2	26.00	
106	H2564	R2564	R2564+2575	TGS12E6	2	2	31.60	
107	H2567	R2567	R2567+2577+2579+2595	TGS12E6	4	4	25.10	
108	H2580	R2580	R2580+2589	TGS12E6	2	2	14.60	
109	H2599	R2599	R2599+2616+2627	TGS12E6	3	3	12.60	
110	H2623	R2623	R2623+2640	TGS12E6	2	2	1.10	
111	H2648	R2648	R2648+2649	TGS12E9	2	2	41.00	
112	H2651	R2651	R2651+2664	TGS12E9	2	2	8.30	
113	H2653	R2653	R2653+2656	TGS12E9	2	2	12.00	
114	H2659	R2659	R2659+2660	TGS12E9	2	2	10.00	
115	H2667	R2667	R2667+2678+2700	TGS12E9	3	3	109.10	
116	H2673	R2673	R2673+2677	TGS12E9	2	2	29.80	
117	H2675	R2675	R2675+2692	TGS12E9	2	2	33.90	
118	H2683	R2683	R2683+2686+2687+2691+2693+2696	TGS12E9	6	6	25.60	
119	H2705	R2705	R2705+2713	TT1	2	2	12.10	
120	H2708	R2708	R2708+2709	TT1	2	2	7.80	
121	J1321	R1321	R1321+1326	SB4S15E6	2	2	14.00	
122	S1457	R1457	R1457+1458+1459+1460+1461+1462	SB4S18E4	6	6	29.50	
123	S1719	R1719	R1719+1720	SB3SK93SK94	2	2	46.90	



第6図 堀の内Ⅲ出土土器 (その1)



第7図 堀の内Ⅲ出土土器(その2)

堀の内遺跡 III 緊急発掘調査報告書抄録

ふりがな	ながのけんまつもとし ほりのうちいせき 3 きんきゅうはつくつちようさほうこくしよ
書名	長野県松本市 堀の内遺跡 III 緊急発掘調査報告書
副書名	
巻次	
シリーズ名	松本市文化財調査報告
シリーズ番号	No.164
編著者名	内堀団、太田圭郁、小山高志
編集機関	松本市教育委員会
所在地	〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号 TEL 0263-34-3000(代) (記録・資料保管：松本市立考古博物館 〒390-0823 松本市中山3738-1 TEL0263-86-4710)
発行年月日	平成14(2002)年3月29日 (平成13年度)

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ほりのうちいせき 堀の内遺跡	ながのけんまつもとし 長野県松本市 おおあざとやまべあざおおやなぎ 大字里山辺字大柳	20202	199	36度 14分 14秒	138度 00分 21秒	20011112～ 20011127	254.1m ²	単独型短期入所生活介護施設建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
堀の内遺跡	集落	中世 平安 奈良 古墳	検出した遺構 竪穴住居址 4軒 溝 2条 土坑 112基 不明 3基 掘り下げた遺構 竪穴住居址 4軒 堀立柱建物址 1棟 (土坑 6基) 土坑 5基 不明 1基		土器 1720点 石器 144点 金属器 5点		従来は遺跡の範囲外とされてきた地点だが、多数の遺構・遺物が確認され、遺跡範囲が広がることが判明した。	

松本市文化財調査報告 No.164

長野県松本市

堀の内遺跡 III

— 緊急発掘調査報告書 —

発行日 平成14年3月29日

発行者 松本市教育委員会

〒390-8620

長野県松本市丸の内3番7号

印刷 藤原印刷株式会社